

想定した品目

すいか(早熟)

1. 技術体系の特徴

品目	家族労働力	品目・栽培型及び規模			経営・技術の特徴	
すいか(早熟)	人 2	すいか(早熟)			a 40	1. トンネル栽培 2. 適期定植を行う。 3. 誘引、整枝、交配作業等の徹底 4. 選別調整は委託
		経営耕地面積	水田	##	畑	
経営目標	1 農業総収入		3,444 千円	4 1日当たり農業所得	6,745 円	
	2 農業経営費		2,233 千円	5 1人当たり年間労働時間	718 時間	
	3 農業所得		1,210 千円			

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所割	有合	取得価格	法定耐用年数	年間償却額
						千円	年	千円
建物・施設	育苗ハウス	1	AP単棟ハウス 200㎡		1	784	8	49
	作業及び収納舎	1	軽量鉄骨 60㎡		1	2,640	24	110
	農機具倉庫	1	軽量鉄骨 20㎡		1	880	24	37
	計					4,304		196
農機具	トラクター	1	20PS		1	1,817	7	130
	動力噴霧機	1	可搬式		1	213	7	15
	管理機	1	6.2PS		1	200	7	14
	トラック	1	軽トラック		1	807	4	101
	計					3,036		260

3. 技術体系（すいか早熟）

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗) 床土づくり	床土積み 切り返し 床土消毒	4～12月	トラック トラクタ 管理機	1	30	30	堆肥 1t 石灰質資材 15kg リン酸質資材40kg 油カス 20kg	土:堆肥=1:1 10a当たり 1～1.5m <sup>2</sup> pH6.0～6.5に矯正する 床土消毒は県病害虫防除基準による
育苗床 設置	は種床設置 移植床設置	1月中		2	12	24	育苗箱 17個 12cmホット 500個	は種床 4m <sup>2</sup> 移植床 30m <sup>2</sup>
は種		1月下旬 ～2月上		1	2	2	種子量 穂木 600粒 台木 600粒	挿し接ぎの場合は、台木を穂木の5～7日前に播種
接木	挿し接ぎ又は 割り接ぎ 鉢上げ・断根	2月上 2月		2 1	8 2	15 2	クリップ 600個	26～28℃に保温し、湿度を高めて接ぎ木の活着を促す
管理	かん水 換気・温度管理	2月上 ～3月中		1 1	8 10	8 10		活着後は、昼間20～25℃で管理し、陽光に当てる
病害虫 防除	薬剤散布	2月上 ～3月中	動力噴霧機	1	1	1		県病害虫防除基準による
(本ぼ) 耕うん 整地	耕起整地	1月上	トラクタ	1	4	4	堆肥 2t 石灰質資材 100kg リン酸質資材30kg	深耕及び有機質の施用
土壌消毒		1月中	土壌消毒機	2	3	6		県病害虫防除基準による
施肥	基肥施用	2月上 ～2月中	トラック トラクタ 管理機	2	2	4	N 20kg P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> 20kg K <sub>2</sub> O 15kg	Nの分施割合 基肥65% 追肥35% 追肥は着果確認後に施用する

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
定植準備	うね立て マルチ	2月上 ～2月中	管理機	2 2	3 4	6 8	ポリフィルム350m	
保温施設 組立て	トンネル準備 ビニール被覆	1月上 1月上	トラック	2 2	8 4	16 8	ビニール式	
定植		3月上 ～3月中	トラック	2	3	6		栽植密度 うね幅2.7m×株間50cm 10a当たり 740株 本葉4～4.5枚で定植する 地温15から16℃以上を確保 浅植えする
整枝・誘引	摘心・整枝 誘引	3月下 ～5月上		2	16	32		本葉5枚残して摘心し、生育 の揃った子づる4本残す。 着果節位15～20節をトンネ ル内に誘引し揃える。
温度管理	保温、換気	3月下 ～6月中		1	24	24		28～30℃、32℃以上で換気 する
着果 玉直し	交配 着果標識立て 玉直し	4月下 ～6月中		2 2	14 14	28 28	着果棒 台座	午前7～9時まででに交配す る。 果実直径20cm位の頃台座を 敷き、玉直しを行う。
病虫害防除	薬剤散布	3月上 ～7月中	動力噴霧 機	2	9	18		県病虫害防除基準による
収穫出荷		6月中 ～7月下	トラック	2	30	60		M級中心に若どりする 取扱は丁寧に行う
後かたづけ		7月中 ～7月下	トラック トラクタ	2	10	20		
計						359		購入苗利用の場合は、 267時間

4. 品目の作付体系(○:は種、△:定植、□:被覆、◇:収穫)

品目(作型)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
すいか(早熟)	○	○	○	△	—	—	□	—	—	—	—	—

5. 作業別・旬別労働時間(10a当たり時間)

品目・作業/月・旬	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
育苗管理	24	2	19	6	4	4	3	12												2					92
定植準備	4	6	4	6																					20
定植						5																		5	
ビニール被覆等	24			8																				32	
肥培管理					12	12	6	15	13	12	12													112	
病害虫防除					1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2									18	
収穫出荷										13	14	11	11	11										60	
後かたづけ												20												20	
計	28	30	6	25	14	4	10	3	13	14	18	17	19	13	15	14	25	16	13	13	13	31		359	
月計	64		43		26		49		47		55		57						2		6		10		

6. 総労働時間

総労働時間	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
うち家族労働	112	120	24	100	56	16	40	12	52	68	72	68	76	52	60	56	100	64	52	124				1436	
うち雇用労働	112	120	24	100	56	16	40	12	52	68	72	68	76	52	60	56	100	64	52	124				1436	

7. (p223記載)